

# 防災通信 41号

発行日

2016年2月15日

発行責任者

大分県防災活動支援センター  
理事長 廣瀬 一策

ホームページ

<http://opdo.sakura.ne.jp/>

## 大分県自主防災組織活性化支援センター

### 防災士スキルアップ研修

1月17日(日) 中津市 中津市役所3階会議室

題目：避難所運営(座学)

講師：竹田市社会福祉協議会 水野 匡也 氏

参加者33名

2月7日(日) 豊後大野市 三重農村環境改善センター

題目：地域の防災活動

講師：廣瀬一策 理事長

参加者70名

防災士としての活動の取り組み方。基礎知識を前段に、防災訓練の内容、目的、進め方を2部構成で研修。

内容的に解りやすく、休憩を間に入れたことで受講者も疲れることなく終わりました。筆記する人もかなりの数いて、質問もあり充実した研修であった。

2月7日(日) 日出町 日出町社会福祉センター

題目：避難所運営ワークショップ

講師：清松幸生 事務局長

参加者40名

避難所運営について座学研修。第2部として「避難所運営の進め方」についてグループ検討会実施。

各々感じたこと、考えることを発言し議論を展開。まとめもいいものが出来ていた。

### 防災士養成研修

1月13日(水) 14日(木) 県庁正庁ホール

受講者： 県職員74名 県議会議員10名

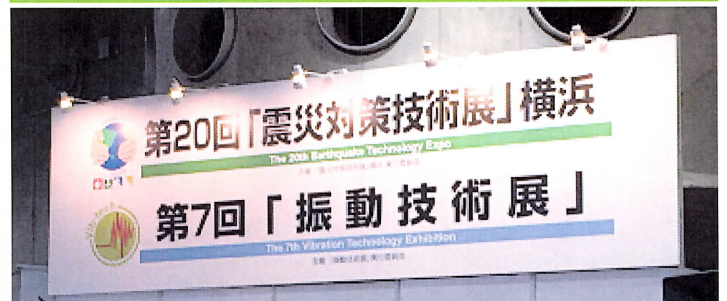
「県民の安全・安心を守る」立場として、防災には深い関心を持たれる方々であり、研修も大変熱心に受講されていた。

1月30日(土) 31日(日) 大分市役所第2庁舎6階会議室

受講者：市内の事業所から64名 各市町村から10名  
大分市は事業所からの受講者がほとんどで、他市町村からの受講者が溶け込めるか心配したが、災害図上訓練の研修では、先頭に立って意見を出している人もいて、安心しました。これまでのDIG研修から見ると地図もきれいに仕上がりが、まとめも良く出来ていたと感じました。



## 「震災対策技術展」横浜



開会セレモニー



黒岩 神奈川県知事



展示会場



当ブース

今年度3回目の震災対策技術展が、2月4日5日の両日、パシフィコ横浜で開催されました。第1日目は8012名、第2日目は8055名、計16067名でした。

当ブースにも、企業の方、防災士、マンション住まいの方等が立ち寄り、興味深げに見聞きしていきました。特に、都市部で生活している方が多いせいか、マンション避難やビル避難について関心が高いと感じました。地元の女性防災士もマンション内の自主防災組織で日々活動している様子でした。

これで、昨年6月の大阪、8月の宮城、今回の横浜と「避難カート：イ～ス」を出展し、来場者の貴重な意見をきいた今年度の「震災対策技術展」はすべて終了しました。

## 豊後高田市の事業

### ○ 臼野校区防災訓練

1月31日(日) 9:00～ 臼野小学校

地区民の避難訓練の他、消防署・警察署等でそれぞれ訓練紹介。自衛隊による非常食炊き出し・試食会。

最後に、体育館で11班に分かれて、災害図上訓練を実施。一水が進め方を説明した後、財前、横山理事が、各班を回って指導し、避難路が完成した。地区民、子供たちを含めて189名が参加した。

(一水 記)